

不適合情報

2018年4月24日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	圧力調整用消火ポンプ(B)の反カップリング側グラウンド部のグラウンド水が多いことを確認した。当該部を点検・修理。	
2	2号機	復水ろ過装置(D)ドレン弁の駆動用空気弁から空気の漏洩を確認した。当該弁を点検・修理。	
3	6号機	放射線管理区域入口ゲートにおいて、資材を持ち入域していた作業員が資材を逆行防止表示板に接触させ損傷させたことを確認した。当該表示板を修理。	